

第5部 環境保全活動への積極的な参加

第1章 自主的な環境保全活動の促進

1 事業活動における環境保全活動の促進

(1) 環境管理の啓発

企業が環境に関する方針や目標等を自ら設定し、これらの達成に向けて自主的に取り組むいわゆる「環境管理マネジメントシステム」は、今日の環境問題を解決していく上で大変有効な手法である。

8年9月には、その国際的な統一規格としてISO14000シリーズ（環境マネジメントシステム及び環境監査）が規格化された。これらの普及を図るため、13年度は以下の事業を実施した。

ア ISO14000シリーズ支援事業

県内の企業や市町村にISO14001の普及を図るとともに認証取得を支援するため、ISO14001シリーズの規格内容や実施例に関するセミナー（5回シリーズ）を開催した。

イ 環境ISOアドバイス事業

ISO14001の認証取得に取り組んでいる事業者や市町村を対象に、その取り組みの中で発生した課題を解決するための個別相談会を開催した。

ウ ISO14001認証取得相談窓口の設置

事業者や市町村のISO14001認証取得に向けた取り組みを促進するため、県保健環境センターにISO14001認証取得に係る相談窓口を設置した。

なお、14年度は、中小零細企業への環境マネジメントシステムの普及を図るため、小規模事業所向けのマネジメントシステムエコアクション21の普及に努めることにしている。

(2) 環境保全団体への助成

産業界における環境保全推進活動を行っている（社）栃木県産業環境管理協会を育成するため、その実施事業に対して助成を行っている。

なお、中小企業がISO14001の認証を取得するための経費について、環境保全資金による融資制度を設けている。

2 県庁におけるISO14001認証取得の取組

(1) 県保健環境センターの取組

全庁的な認証取得を視野に入れつつ、モデル事業として、12年10月27日に県保健環境センター（河内町）がISO14001の認証を取得した。

(2) 県庁の取組

県庁では、職員を対象にISO14001に関する講習会するなどして、パンフレットを作成し、環境保全に対する意識の向上を図った。

ISO14001規格を参考として策定した「栃木県庁環境保全率先実行計画」に基づき、県の事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図るため、環境保全活動（省エネルギー・省資源、廃棄物の減量等）を実施した。また、7月に策定した栃木県グリーン調達推進方針に基づき、グリーン購入の強化を図った。

今後も、環境保全活動の徹底を図っていく。

第2章 環境学習・普及啓発活動の推進

1 環境学習の推進

(1) 環境学習推進体制の整備

今日の環境問題を解決していくためには、県民一人ひとりが環境との関わりについて理解と知識を深め、日常生活や事業活動において環境に配慮した行動を実践していくことが重要であり、すべての県民を対象に環境学習を進めていく必要がある。

そのため、県民の環境に関する学習機会の提供、学習情報の提供、指導者の養成と人材の活用及び教材・学習プログラム等の作成という4つの環境学習推進方策を盛り込んだ「栃木県環境学習推進指針」を13年3月に策定し、次の事業に取り組んだ。

○ 環境保全活動支援事業

新エネルギーなど新たな分野も含めた環境に関する各分野の専門家33名を「環境学習指導者」として委嘱し、住民や民間団体の主催する環境保全の講習会や学習会等に派遣し、県民の自主的な環境学習を支援した。

指導者派遣回数 32回

参加者数 1,831名

○ 環境学習関連施設等のネットワーク化

青少年教育施設等の環境学習関連事業を実施している県有施設等が連携を強化し、環境学習に関する情報の共有化や県民に対する情報提供サービスの向上のための検討を行った。

○ 環境学習プログラム作成事業

総合的、体系的な環境学習の機会を提供し、県民の環境保全活動への参加を促進するため、環境学習プログラム「幼児・小学校編」を作成した。

作成部数 4,300部

配布先 幼稚園、保育所、小学校、市町村等

(2) 環境学習推進事業の充実

県民の環境学習への取組を支援するため、学習機会や教材の提供、研修の実施等各種の事業を実施するとともに、環境学習情報の提供を行った。

なお、事業実施に当たっては、元年度に創設した「栃木県地域環境保全基金」（13年度末現在4億850万円）の収益金の活用を図った。

ア 小学生向け教材の作成、配付

環境問題をわかりやすく解説した環境教育副読本とちぎのかんきょう「地球を救え！」を作成し、県内の小学校5年生全員に配付した。

作成部数 30,000部

イ 環境教育教員研修事業

小・中学校において効果的な環境教育を進めるため、教員を対象とする環境教育教員研修を実施した。

実施機関 県総合教育センター

研修名 「環境教育指導者養成研修」

「環境教育実技研修」

内容 講話、研究協議、演習、分科会形式の実技研修

参加者 101名

ウ 環境学習関連事業等の情報提供

県内各地域で行われる環境学習関連の講座、環境に関するイベントなどの情報や、環境学習関連事業を実施している施設等を紹介するガイドブックを作成・配付し、県民の自主的な環境学習への取組の促進を図った。

作成部数 3,000部

配付先 市町村、公民館、図書館、小中高等学校等

エ ジュニアエコ活動支援事業の実施

(ア) こどもエコ活動体験事業

子ども達と保護者が、環境学習や環境保全活動の体験を通して楽しみながら環境への興味や関心を深める「集まれ！子ども環境探検隊」を夏休み期間中に実施した。

○県東コース（烏山町「烏山青年の家」外）

開催月日 8月4日（土）

参加者数 29名

○県南コース（葛生町「秋山学寮」）

開催月日 8月5日（日）

参加者数 41名

(イ) こどもエコクラブコンテスト等の実施

小・中学生が地域において自主的に環境保全活動を展開するこどもエコクラブは、全国的にも活動の広がりをみせているが、本県でも加入クラブ数の増大を図るため、創意・工夫にあふれた活動を表彰した。また、各クラブの活動状況を記録した報告書を作成し、小・中学校ほか関係機関にエコクラブの活動を紹介した。

13年度こどもエコクラブ登録数 74クラブ、加入者 1,391名

○こどもエコクラブエコロジカルあくしょん県コンテストの実施

開催月日 1月15日（火）

応募クラブ数 25クラブ

○こどもエコクラブ活動報告書の作成

作成部数 3,000部

配布先 市町村環境担当課及び教育委員会、小・中学校、各クラブ等

オ 県民利用施設等における環境学習の実施

県消費生活センターでは、一般消費者が簡単な実験を通して身近な環境問題に関心を持ち、消費生活の面から環境を守ることを目的としたセミナー等を実施した。

県保健環境センターでは、来所者及び関係団体等を対象に、各種の講演会や施設の見学等を行うとともに、「環境学習ライブラリー」による図書・ビデオ等の貸出や「環境学習指導者」の派遣などにより、自主的な環境学習に対する支援を行った。

また、楽しみながら環境問題などに興味・関心をもってもらうよう施設の公開デーを開催して、講演会や実験室の開放等を実施した。

2 普及啓発活動の推進

(1) 環境保全活動に関する普及啓発活動の実施

環境の日を含む6月は「環境月間」とされ、環境の保全を推進するための運動が全国的に行われている。本県でも県民の環境への興味、関心を喚起するため、市町村や関係団体の協力を得て、環境展、環境美化運動及び統一美化キャンペーンなど環境月間関連事業を実施した。

また、県民の環境保全意識を高めるため、テレビ、ラジオなど各種メディアを通じた広報活動を実施するとともに、環境についてわかりやすく説明した情報誌「とちぎエコ通信」を発行し、県民利用施設等に配付した。

○環境情報誌「とちぎエコ通信」（6月及び12月発行）

発行部数 各15,000部

配布先 金融機関、医療機関、公民館、学校等

なお、イベント等を通して県民の環境への興味、関心を喚起するため、県、宇都宮市及び環境保全団体等で組織する栃木県クリーンアップフェア実行委員会において次の事業を開催した。

（表5-2-1）

表5-2-1 13年度環境保全関係イベント

事業名	場所	概要
環境展	栗山村 6月10日	・環境の保全に係る各種パネルの展示等 来場者2,500人
クリーンアップフェア2001	宇都宮市 10月27日～28日	・環境保全、ごみ減量化の普及啓発に係るパネル展示等 ・幼児向けリサイクル演劇、ゲーム大会 ・新エネルギー財団との共催による新エネルギーに関する展示 来場者8,500人（2日間）

さらに、栃木県クリーンアップフェア実行委員会提供による環境保全を呼びかける内容のテレビコマーシャルを放送した。

(2) とちぎエコサポーター制度の運営

県民等の意見を環境の保全に関する施策に反映させるとともに、県民の環境保全に関する知識を深めるため、また地域における環境保全活動の活発化を促進するために、「とちぎエコサポーター」を公募した。

40名に委嘱し、環境に関する情報提供と普及啓発に努めた。

(3) 環境に関する情報の提供

本県の環境の現状と環境保全施策について、「環境の状況及び施策に関する報告書（環境白書）」により県民に公表した。

また、環境に関する情報を県民の必要とするときに適時提供できるようホームページ「とちぎの環境」を充実させた。14年度についても、環境に関するイベント情報の充実など、より一層の情報提供を行う。